

私達は舞鶴市立東図書館の廃止反対と事業計画の見直しを訴えます。

東舞鶴の子供たちの学びの場を奪うのか?

西舞鶴駅前に総事業費 38 億円の中央図書館が建設されることで、東舞鶴市民の憩いの場であり 勉強の場でもある舞鶴市立東図書館が廃止になります。

東舞鶴には新たに 1/5 ~ 1/10 規模に大幅に縮小された東分館を近隣の公共施設の一部に併設される予定です。

舞鶴市立東図書館が廃止になると困るのが子供たちです。

今まで気軽に徒歩や自転車で図書館に通えた東舞鶴の子供たちが一番困るのです。

図書館には本を読むだけではなく、静かな環境で勉強する場でもあります。

狭くて小さい分館に追いやられた東舞鶴の子供たちは、楽しく絵本を読むことも勉強することも ままならない環境に追いやられるのです。

もったいない!東西図書館は共にまだまだ使える現役の施設です

舞鶴市立東図書館ができたのは平成元年、舞鶴市立西図書館ができたのは平成2年ですので、まだまだ使える現役の施設です。

東西図書館の構造は鉄筋コンクリート造、耐用年数は 47 年ですが、「寿命」は 65 年以上とも 100 年以上とも言われています。改修すればまだまだ使い続けることが出来ます。

38 億円もかけて図書館を 1 カ所に集約するくらいなら、費用を抑えた改修工事等で2つの図書館を維持する選択肢も市民とともに検討するべきです。

このような理由から、私たちは舞鶴市立東図書館の廃止に反対し、 中央図書館の事業計画見直しを訴える署名運動を行います。 皆様のご協力をお願いいたします。

FAX にてご送信ください
 園 0773-78-2188

舞鶴市立東図書館廃止に関する反対署名

要請事項

私達は、舞鶴市立東図書館廃止の撤回と中央図書館の事業計画の全面見直し 中央図書館事業計画への一般市民の参加を求めます

鴨田 秋津 様 上羽 和幸 様 舞鶴市議会議長

集まった署名は これらの方々へ 提出いたします

請願者 氏名	住 所

舞鶴市立東図書館を守る会 代表/森本 隆

事務局:株式会社DIY STYLE(担当/森本隆) 〒624-0945 京都府舞鶴市喜多 1105-40

